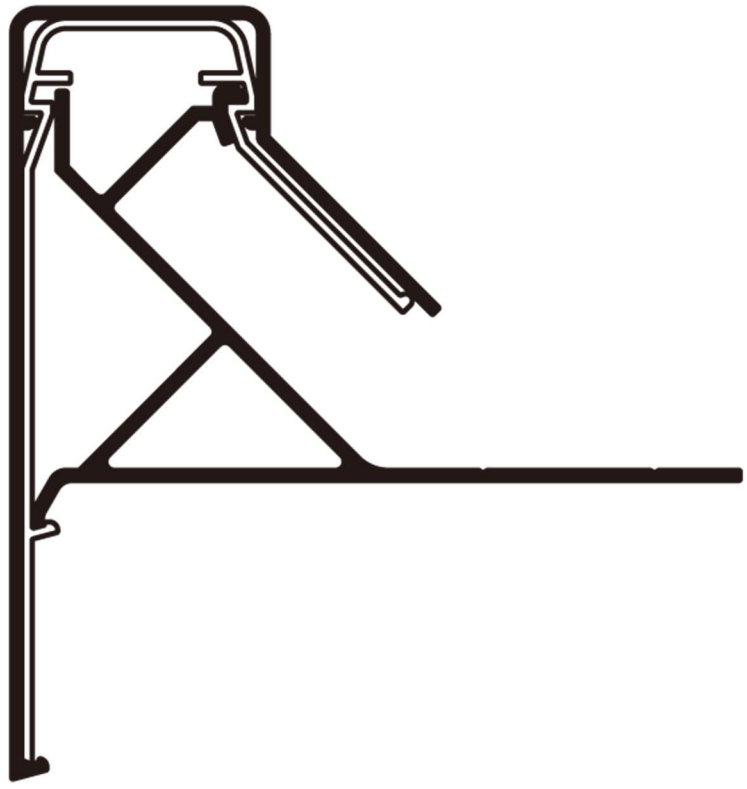
白水興産株式会社

軒先防水雨仕舞材
施工手順書

製品名：ＯＦ−９０Ｅ



目次

当社標準仕様 …… 2頁

OF-90E について …… 3頁

施工の流れについて ①～④ …… 4頁

① 防水シートの捨て貼り（防水工事店） …… 5頁

② ベース材を取り付ける（金物工事店） …… 5頁

③ 防水層の施工（防水工事店） …… 6頁

④ 本体を取り付ける（防水工事店） …… 6頁

かんごうの確認箇所 …… 8頁

安全上のご注意

・商品を安全に施工していただくため、施工前に当施工手順書をよくお読みいただき、不具合のないように正しく施工してください。
・製品をお取り扱いの際、落としたりぶつけたりしないでください。キズやへこみなどの製品損傷や、作業者のケガに至る場合があります。
・施工手順書に記載された以外の施工内容、又は建物の設計・施工に起因する不具合や損害に関して責任は負えません。

当社標準仕様

1.ブラケット標準固定間隔に対する耐風圧

1)下地材がRCの場合、7200N/㎡（7200Pa）

基準風速Vo:46m/ｓの地域において高さ30m以下(10階建程度）、地表面粗度区分:Ⅲ(一般的な市街地*)

アンカー縁あき寸法　30mm以上　※タイルやモルタルは含まない寸法です。(P.4参照)

* 対：一般的な市街地とは…大河川や海岸など風通しの良い場所以外の地域

2.固定方法

下地材	アンカー（付属品）	材質	プラグ径	アンカー用下穴	
				径	深さ
RC	N5-35S	SUS	5	5.0	45

3.固定間隔

ブラケット（兼用ジョイント）最大間隔　　670mm以内

ベース材のアンカー最大固定間隔　　450mm以内

必要ブラケット数　　（個/定尺2m）

品番	ブラケット（兼用ジョイント含む）	アンカー（下地RC）
OF-90E	3	6

※取り付け状況により下記確認が必要になります。

・ブラケットの固定間隔、個数

・ベース材の固定間隔、アンカーの個数

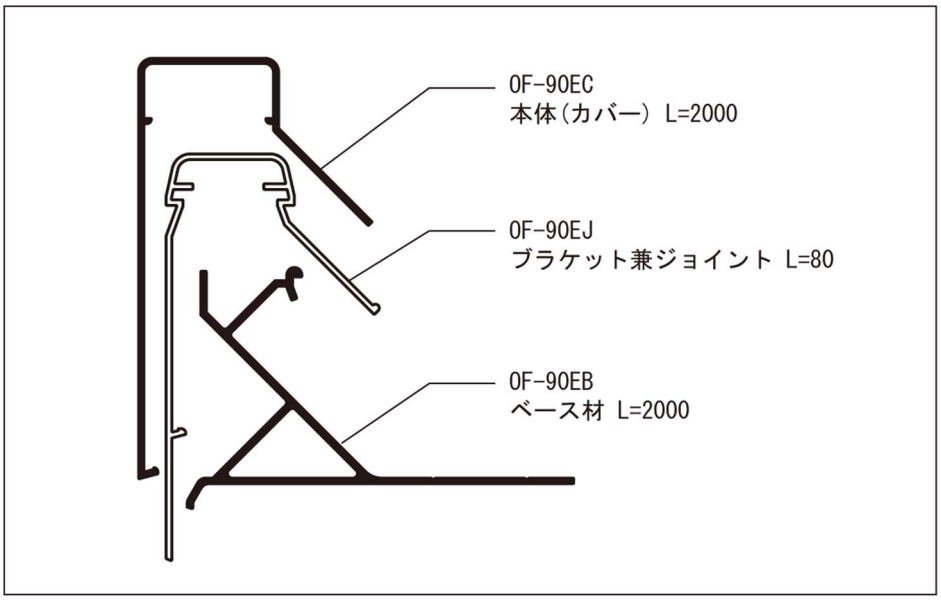
4.当社へお問い合わせください。

1)上記の標準を外れる場合

①耐風圧　②アンカーの距離

OF-90E について

OF-90E は防水工事前にベース材を取り付けるタイプの金物です。
※防水後にベース材を取り付ける事は出来ないので工程にはご注意ください。



OF-90E　直セット内容

内容	品番	数量
本体(カバー)	OF-90EC	L=2000×1 本
ブラケット兼ジョイント	OF-90EJ	3 ケ 内訳：ジョイントとして 1 ヶ使用,ブラケットとして 2 ヶ使用
ベース材	OF-90EB	L=2000×1 本

OF-90E　コーナーセット内容

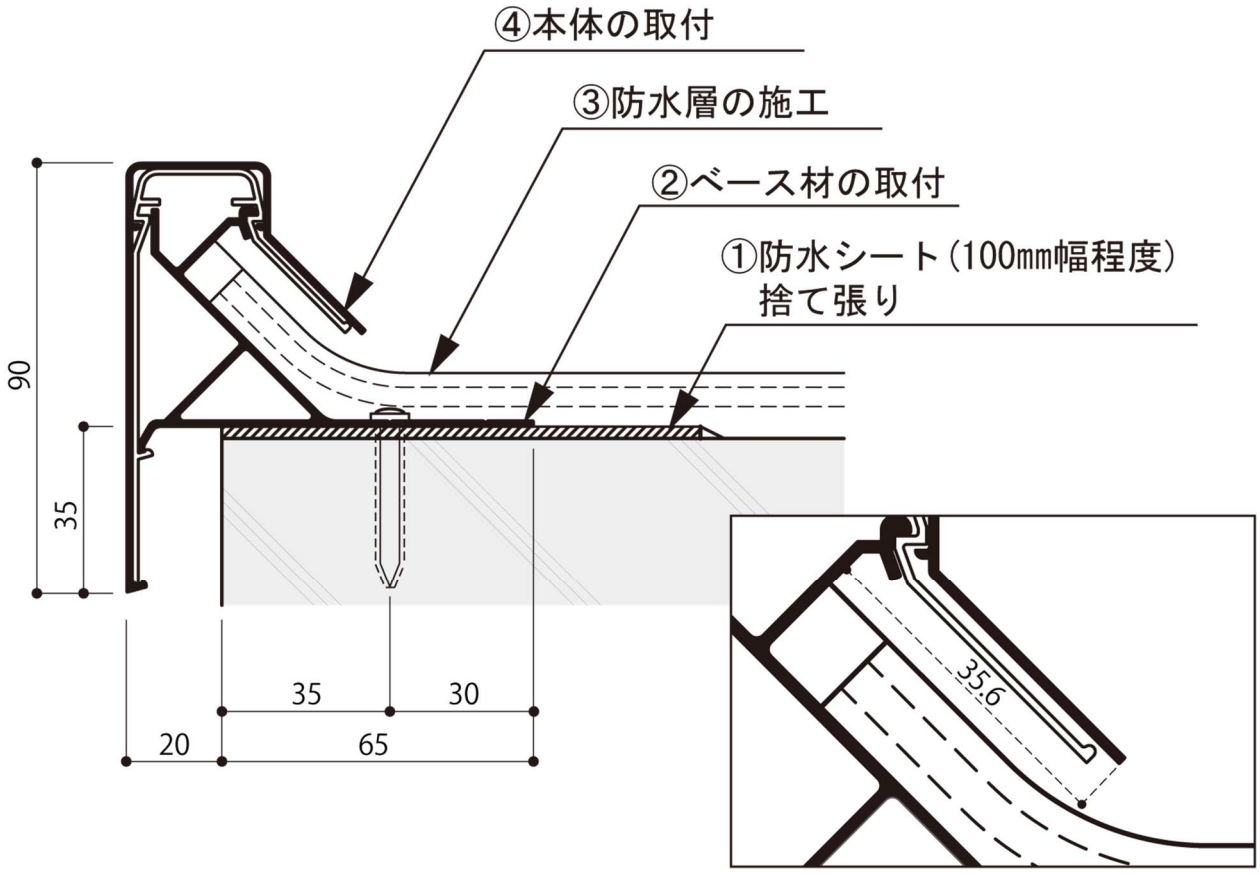
内容	品番	数量
本体(カバー)	OF-90EC	L=300×300　1 ケ
ブラケット兼ジョイント	OF-90EJ	3 ケ 内訳：ジョイントとして 1 ヶ使用,ブラケットとして 2 ヶ使用
ベース材	OF-90EB	L=400×400　1 ケ

施工の流れについて

下記施工の流れを、よくご確認頂き取り付けをお願いいたします。

施工の流れ

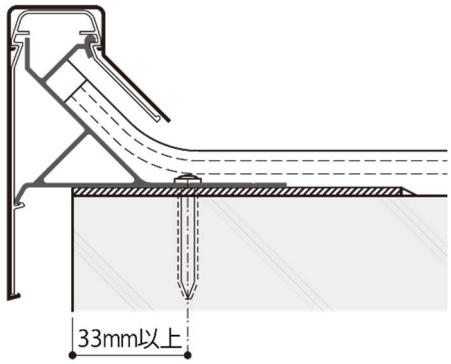
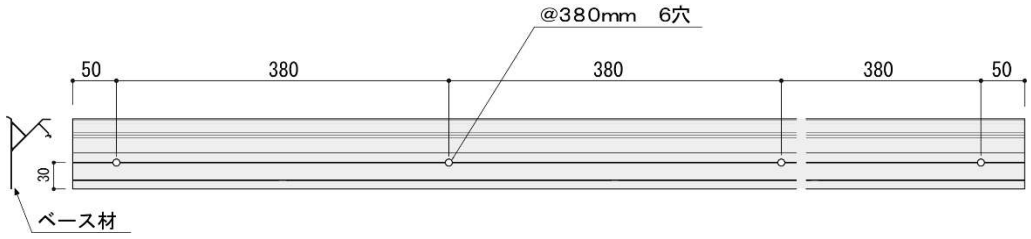
順	対応者	作業
①	防水工事店	下地確認後に施工箇所に 100 ㎜幅程度防水シートを捨て貼りする
②	金物工事店	ベース材 OF-90EB を取り付ける
③	防水工事店	防水層の施工
④	金物工事店	防水工事完了後にブラケットと本体(カバー)OF-90EC を取り付ける



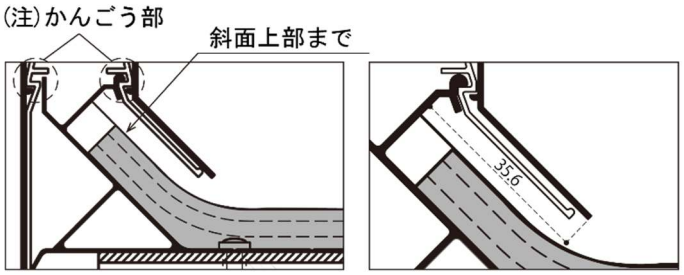
① 下地確認後に施工箇所に 100 ㎜幅程度防水シートを捨て貼りする（対応：防水工事店）

下地の確認について	取付箇所が平滑に仕上がっているか確認をしてください。 （注）：躯体の不陸の大きい場合等は、取付前に補修してもらう必要があります。

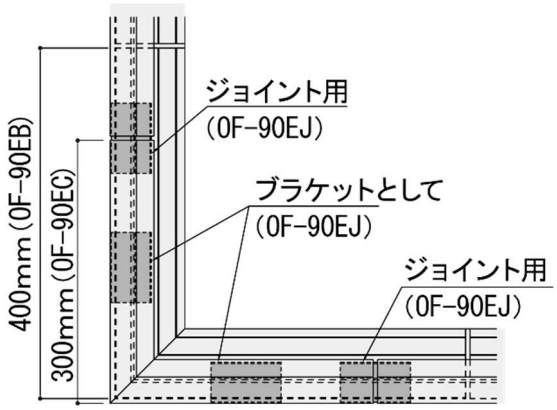
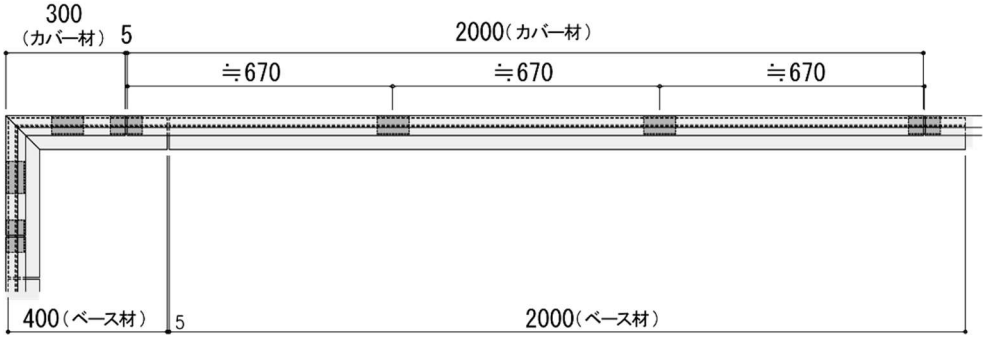
② ベース材 OF-90EB を取り付ける（対応：金物工事店）

2-1 アンカー穴あけについて	
アンカー	固定強度がアンカー本数に反映されるため、当社推奨アンカーをご使用ください。
縁あき	アンカーの縁あきは 30㎜ 以上（アンカー芯から 33㎜ 以上）を確保してください。 
下穴サイズ	樹脂プラグ用の下穴は、プラグメーカーの指定寸法としてください。
下穴位置	アンカーは 380 ㎜ピッチの間隔で 6 本/2m 設置してください。 
穴あけ後	削粉は十分に除去してください。 （注）：コンクリートの削粉は飛散しない様に速やかに回収する。
2-2 ベース材 OF-90EB について	
取付順	コーナー部より始めてください。
ジョイント部	ベース材(OF-90EB)のジョイント部は 5 ㎜程度隙間を開け、開いた隙間はシート状の補修材等で塞いで下さい。

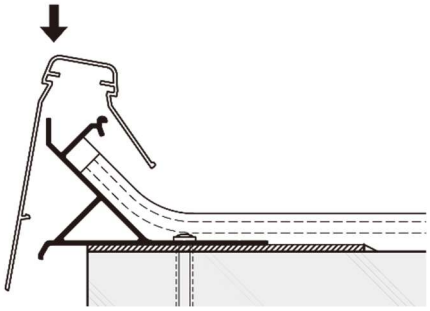
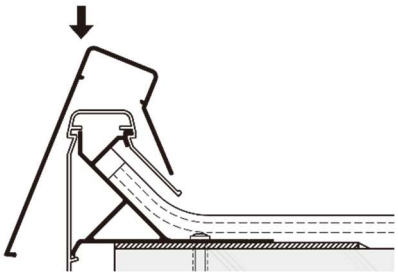
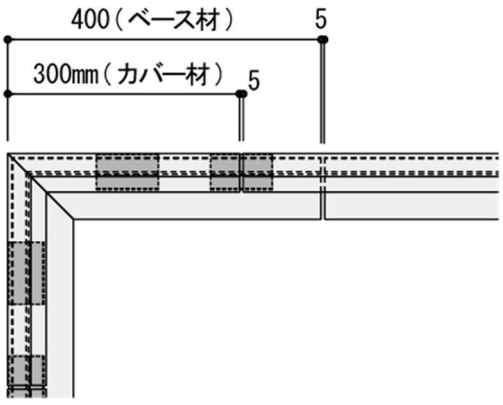
③ 防水層の施工（対応：防水工事店）

防水層について	防水層はベース材の斜面上部まで張り上げてください。  (注)かんごう部への防水材の付着にご注意ください。また防水完了後、本体(カバー)材を取り付けるまで時間があく場合は踏みつけや、塗料の付着にご注意ください。変形や汚損すると、かんごう不良の原因となり、カバー材の脱着事故に繋がります。

④ 防水工事完了後に本体(カバー)OF-90EC を取り付ける（対応：金物工事店） 1/3

4-1 ブラケット兼ジョイント OF-90BJ の取付	
兼用部材について	OF-90EJ はブラケットとジョイントを兼用しているため、設置数や位置には十分にお気をつけください。  ※ブラケット兼ジョイントは内側に取り付けるものですが、部材位置を分かりやすくするためイラストでは色を濃くしています。
取付位置	ブラケット兼ジョイント(OF-90BJ)を正しい位置に取り付けてください。  ※ブラケット兼ジョイントは内側に取り付けるものですが、部材位置を分かりやすくするためイラストでは色を濃くしています。

⑤ 防水工事完了後に本体(カバー)OF-90EC を取り付ける（対応：金物工事店）　2/3

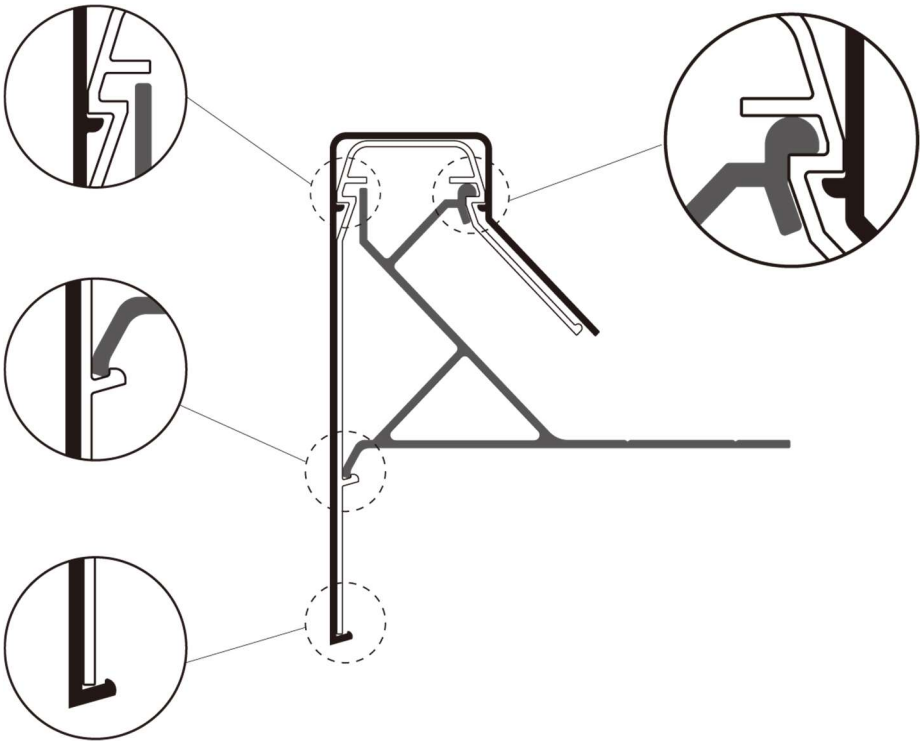
取付	下図の要領で、ベース材(OF-90EB)にブラケット兼ジョイント(OF-90EJ)をはめ込みます。  (注)ベース材(OF-90EB)に塗料等が付着している場合は清掃が必要です。
ずれ止め	ブラケット材とジョイント材の取り付け時には、ずれ防止のため本体と重なる部位にシーリング材を塗布してください。
4-2　本体(カバー)　OF-90EC の取付	
取付順	本体取り付けはコーナー部より開始し、施工図に従い取り付けてください。
本体取付	本体の取付は、下記図のように押してはめ込んでください。  ・手で押し込みにくい場合は当て木をしてゴムハンマーなどで叩き入れてください。 ・本体の取り付けは手でおこなってください。 ※無理な取り付けは破損やケガなど事故の原因となります。 ・完全にかんごうされているかを目視だけでなく手で触って確認してください。
ジョイント	・伸縮調整幅を 5 ㎜程度設けてください。 ・ベースとカバーのジョイントは切り揃えないでください。  ※ブラケット兼ジョイントは内側に取り付けるものですが、部材位置を分かりやすくするためイラストでは色を濃くしています。

⑥ 防水工事完了後に本体(カバー)OF-90EC を取り付ける（対応：金物工事店） 3/3

完了後	カバーの上に乗ったり、物を置かないでください。
養生フィルムの剥離	元請と協議してから、おこなってください。 ※ただし長期間放置するとフィルムの固着や粘着残りの恐れがあります。

※本体の切断・短尺について

切断	・切断が必要な場合は現場の状況に応じて養生を行った上で作業してください。 ※切粉の飛散等で防水層や仕上げ材に傷がつく事があります。 ・切断面はヤスリを使用し、バリ取りをおこない、損傷の抑制に努めてください。
短尺	短尺(300㎜ 以下)の本体取付時でもジョイント以外に 1 個以上のブラケットで設置してください。一辺の支持が 2 以上になるようにしてください。

かんごうの確認箇所

かんごうの確認をしてください。確認箇所は下記イラストをご参考ください。